

徳山科学技術振興財団  
国際シンポジウム助成 応募要領(2020年度)

1. 助成対象	<p>(1) 国内で開催される、新材料(無機、有機、高分子、その他)およびこれに関連する科学技術分野の国際シンポジウム。  (2) 当財団の助成事業目的にふさわしいものであること。  (3) 会議の規模は約百人規模から数百人規模程度の集会とする。  (4) 2020年5月1日から2021年4月30日までの期間に開催される国際シンポジウム。</p> <p>※<u>民間のコンベンション業等の営利会社が大きく関与する集会は助成の対象外となる。</u></p>
2. 応募資格	国内の大学等において研究活動に従事し、シンポジウム組織委員長などの運営責任者。
3. 助成条件	<p>(1) シンポジウム終了後、2ヶ月以内に報告書および資料を提出する。  (2) 報告書は年次報告書に掲載する。</p>
4. 助成金額	1件10～30万円。10件程度
5. 応募期間	2019年8月1日(木) ～2019年9月20日(金)正午必着
6. 選考	本財団が委嘱する選考委員会で選考し、理事会で決定。
7. 選考結果通知	応募者に結果を通知する。(3月)
8. 応募方法	ホームページから「国際シンポジウム助成申請書」をダウンロードし、提出書類を郵送する。(電子メールでの受付はしない。)
9. 提出書類	<p>以下の①申請書、②趣意書・サーキュラー、③収支予算書。  上から①②③と重ねて左上をホチキスでとめて1式とし、原本1部と写し6部の計7部を提出する。</p> <p>①「国際シンポジウム助成申請書」(2020年度)  ・シンポジウム運営責任者が署名押印する。</p> <p>②シンポジウムの内容が理解できる案内書  ・趣意書・サーキュラー(英文の場合は和訳も添付のこと)。</p> <p>③収支予算書  ・収入予定と支出予定が分かる収支予算書をA4 1枚で作成する。  収入予定では、全収入に対して当財団からの助成額の位置づけが分かるように記載する。</p> <p>※不備のある申請書は原則として受け付けないので注意してください。</p>
10. 書類提出先	<p>公益財団法人 徳山科学技術振興財団  〒745-8648 山口県周南市御影町1-1  電話:0834-34-2581 E-mail:<a href="mailto:zaidan@tokuyama.co.jp">zaidan@tokuyama.co.jp</a></p>

<p>11. 申請書記載上の注意等</p>	<p>(1) <u>申請者</u>： シンポジウム運営責任者が自署押印する。</p> <p>(2) <u>会期、開催場所、規模</u>： 集会の規模は全参加予定者数の他、海外からの参加予定者数も記載する。</p> <p>(3) <u>開催目的、意義、重要性、これまでの開催状況</u>： ・詳しく記載すること。 ・開催目的では、このシンポジウムの意義や重要性が分かるように記載する。</p> <p>(4) <u>助成金の使途</u>： 詳しく記載すること。 例えば、「海外招待講演者旅費」「講演要旨集印刷費」など。</p>
<p>12. 個人情報の取り扱いについて</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シンポジウム名称、目的と成果及び関連情報、助成金額については、当財団の年次報告書等で一般に公開する。</li> <li>・提出書類に記載された個人情報については、法令及び財団の規程により適切に取り扱う。</li> </ul>
<p>13. その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提出書類は返却しない。</li> <li>・採否決定理由の問い合わせには応じない。</li> <li>・申請後、会議の開催を中止・延期などにより助成が不要となった場合はただちに連絡すること。</li> </ul>